



# HEXAGON

## PRESS RELEASE

2021年10月4日  
エムエスシーソフトウェア株式会社

### 「Cradle CFD」ライセンスの販売を開始 － scFLOW、STREAM および PICLS 統合ライセンス －

Hexagon Manufacturing Intelligence (Hexagon MI) のグループ会社であるエムエスシーソフトウェア株式会社(代表取締役社長:加藤 毅彦、本社:東京都千代田区 以下 MSC)と株式会社ソフトウェアクレイドル(代表取締役社長:芝原 真、本社:大阪府大阪市以下クレイドル)は、2021年10月1日より、「Cradle CFD」ライセンスの販売を開始しました。

「Cradle CFD」は、実用的で最先端の熱流体(CFD:数値流体力学)シミュレーション/可視化ソリューションである「scFLOW」、「STREAM」および「PICLS」の3製品をひとつのライセンスとして統合しています。これにより、解析対象や産業、用途にそった既存の4製品(scFLOW、STREAM、熱設計 PAC、PICLS)に「Cradle CFD」を加えた5製品体制となり、市場の要望に対しよりきめ細かく対応していきます。また、近年の解析の高速化に欠かせない大規模計算時に使用される並列計算無制限コアライセンスも「Cradle CFD」ライセンスにラインアップされます。

圧倒的に優れた処理スピードと洗練されたテクノロジーを誇るこの熱流体ソリューションは、自動車、航空、機械、電気電子、建築・建設、土木、化学、食品など、熱流体問題を扱う様々な産業で幅広く活用されており、非常に高い顧客満足度を得ています。最新の物理モデルやマルチフィジックス、3次元CADとの連携や強化された連成解析機能(構造、音響、電磁場、機構、伝熱、1D、AI/機械学習、最適化、システムシミュレーションなど)を搭載。アワード受賞歴もある結果処理機能を用いて、パワフルなアニメーション、ビジュアライゼーションを可能にします。

「Cradle CFD」は、どのような習熟度のエンジニアにもDX(デジタルトランスフォーメーション)を見据えた、先進的なシミュレーションとインサイトを提供するとともに、顧客バリュー、投資対効果の最大化を実現する製品となります。

製品の詳細については、11月にリリースを予定されている「Cradle CFD v2022」の新機能ご紹介ウェビナーにてご案内を予定しています。

以上



# HEXAGON

---

## Hexagon について

Hexagon はセンサーとソフトウェア、自動化ソリューションのグローバルリーダーです。産業、製造、インフラ、安全、モビリティの業界において、効率性、生産性、品質の向上を担っています。当社のテクノロジーは、都市と生産のエコシステムを形成し、連携と自動化を加速させ、スケーラブルで持続可能な未来を実現します。

Hexagon の Manufacturing Intelligence 事業部は、設計・エンジニアリングデータ、生産データおよび計測データを活用して、製造工程をよりスマートに変革します。詳細情報は、[hexagonmi.com](http://hexagonmi.com) をご覧ください。

Hexagon (Nasdaq ストックホルム:HEXA B) は世界 50 カ国に約 20,000 人の従業員を擁し、売上高は約 38 億ユーロです。詳細は [hexagon.com](http://hexagon.com) をご覧ください。

## ■ お問い合わせ

エムエスシーソフトウェア株式会社 マーケティングコミュニケーション部 秋元

TEL: 03-6275-0870 Mobile: 080-3524-4302 E-mail: [hexagonmi.jp.marketing@hexagon.com](mailto:hexagonmi.jp.marketing@hexagon.com)